

持続可能な「一人ひとりが輝く教育のまち・早島」の実現

早島町学校教育ビジョンの推進

～地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成～



I めざす子ども像 地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



「地域とつながる」 早島っ子

1 早島町のことをよく知り、

早島町の歴史と現状、自然・社会・産業の特徴、すばらしさと課題などについてよく学び、理解する子どもを育てます。

2

早島町の発展のために 協力・協働でき、

早島町の持続可能な発展のために、様々な地域住民と、様々な世代と協力・協働できる子どもを育てます。

3

早島町を愛し続けることが できる子どものことです。

早島町の学校を卒業しても、早島町から転出して、早島町のことを思い、誇りをもち、早島町の発展を願う子どもを育てます。

早島から 持続可能な 未来を拓く！

4

「確かな学力」を身につけ、 自主的・共同的に課題を 解決できる力と、

基礎的・基本的な知識・技能を身につけるだけではなく、それらを活用・応用することで、自主的・共同的に課題に取り組み、解決する力を育みます。

5

高い志をもち、世界でも 活躍できる力を身につけた 子どものことです。

我が国の、そして世界の平和的な発展のために活躍できる力を育みます。具体的には、世界を視野に入れた将来への夢や希望・志、国際理解、外国語コミュニケーション力などです。

「未来を拓く」 早島っ子

育みたい 資質能力

自立（自立した一人の人間としてたくましく生きる）

共生（自他共に尊重し、主体的に社会や自然と関わる）

郷土早島を愛する心（郷土早島を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する）

このような「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子」を育むために、早島町では次のような教育を重点的に行います。

重点項目

●保・幼・小・中の連携を強化し、**小中一貫教育**を推進します。

●町民とともに学び、地域を考える **はやしま学**を実施します。

●各学校・園と地域が連携して **早島っ子を育てる仕組み**を拡充します。

II はやしま学の充実

「はやしま学」は、学校教育だけでなく、社会教育においても実施します。はやしま学協働本部の充実を図り、協働活動推進員を中心に、高校生・大学生・地域の方などのボランティアシステムを構築し、学校園の授業等に積極的に入っていただくとともに、地域での「はやしま塾」や「まなびの舎講座」などにも参加していただき、地域総ぐるみの教育をめざします。

1 学校教育における「はやしま学」

①地域とつながるプロジェクト【地域理解】

早島の「これまで」と「これから」を考えます。「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標をもち、学びの質を向上していくために。

- 学校教育と生涯学習の融合のもと、保幼小中の15年間でつきたい力を明確にした一貫教育を推進します。
- SDGsの視点やキャリア教育の視点を踏まえ、生活科や総合的な学習の時間等を中心にしたESDの教育活動の再構築を図ります。
- 「ボランティア・パスポート」や「キャリア・パスポート」の活用を通して、地域に誇りをもち、社会貢献できる児童生徒を育成します。



中学生だっぴ (中1)

②未来を拓くプロジェクト【国際理解】

世界で活躍できる知と力と志を育てます。相手意識に立った国際人としての心の教育・共に生きる力を培うために。

- 小中学校の英語授業では、英語をツールに自分の考えや思いを伝え合う教育環境を創ります。学んだことを用いて、フィリピンと結んだオンライン英会話や留学生と意見交換するEnglish Dayなどを通して、間違いを恐れず積極的に自分の考えを英語で発信するコミュニケーション能力の育成を図ります。
- 小中学校でのプログラミング教育や全教科でのICT活用の授業づくりに向けて、タブレット等を効果的に活用し、個別最適学習に取り組めます。
- 英語検定3級以上の取得に向けて、同一級1回の受験料を無料とする応援制度を設けています。中学3年生までに全生徒が3級以上を取得できるようにめざします。
- 「子ども議会」「大人と子どもの熟議」「はやしま子どもフォーラム」「早島英語暗唱コンテスト」「中学生だっぴ」「早島English Day」等を活用し、社会に開かれた学びの場づくりを行います。



環境フォーラム (中3)



子ども議会 (幼・小・中)



地域の歴史を学ぶ (小6)



フィリピンとオンライン英会話 (小5・6)



大人と子どもの熟議 (小・中・大人)



English Day (中2)



商品開発 (中2)

2

社会教育における「はやしま学」

●大人の学び場

生涯にわたって早島町について学ぶことのできる機会を保障することで、早島町を愛し、誇りに思う地域住民を育てます。

「まなびの舎講座」は、大人はやしま塾として、町民が学び合い、早島への愛着を深め、持続可能な町づくりをめざす生涯学習の場として、ふるさと ESD、歴史、健康の3つの視点で約30講座を開講しています。講座を受講することで、コーディネーターになるための単位が取得できます。15単位以上で「修了書」、30単位以上で「はやしま学応援サポーター認定証」、100単位以上で「講師認定証」が授与されます。土日には、子どもとの「合同まなびの舎講座」も開催しています。



健康講座



ESD 環境講座



歴史講座

●子どもの学び場

土日や放課後、夏休み等を利用して次のような活動に取り組んでいます。



土曜はやしま塾



放課後はやしま塾



留学生とデコ巻き体験



算数体感教室



留学生とロゲイニング



大学生とのわくわく算数教室



English バスツアー (IPU・環太平洋大学)



科学サイビアツアー



わくわくサマーホリデー (ピザづくり)

各種検定 ～友達や家族と一緒に挑戦しませんか～

英語検定 (年3回)

早島町内在住の小中学生を対象に、英検3級、準2級、2級を受験する際、同級の受験を1回のみ無料とする応援制度を設けています。

漢字検定 (年3回)

親子や兄弟姉妹等、家族で受験し全員が合格した場合、個別の合格証書に加えて「家族合格表彰状」が贈呈されます。

数学検定 (年3回)

数学領域である1級から5級までの数学検定、算数領域である6級から11級までの算数検定、幼児を対象としたかずかたち検定が受験できます。

III

保・幼・小・中の連携強化と小中一貫教育

1 学校園と地域で「めざす子ども像」を共有します。

めざす子ども像「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成」の具体的な姿を共有し、保幼小中の発達段階にあわせて追求します。

- ① 地域社会と連携し、一人ひとりが当事者意識をもって探究活動を行い、自分の生き方につなげる子
- ② 持続可能な社会づくりに向けて、様々な世代や世界の人々と協力・協働できる子
- ③ グローカルな視点で探究してきた考えを、表現・発信・行動化できる子

2 小・中学校で教育内容と方法を連続させた教育課程を編成・実施します。

- ① 社会に開かれた教育課程として、ESD とキャリア教育とを関連づけた「はやしま学」を位置づけます。
- ② 9年間を見通して身につけさせたい力を明確にした、体系的な学習指導を行います。
- ③ 小学校高学年で教科担任制を実施し、小中連携した教科会 of の充実を図ります。
- ④ 総合的な学習の時間等を中心に、地域課題の解決に向けて、W 型探究学習活動のプロセスを大切に単元学習プログラムを設定します。
- ⑤ 小中一貫した「評価規準表」を作成し、児童生徒の自己評価能力を育てます。
- ⑥ 教育活動で、生きる力の基礎となる「やり抜く力」や「思いやり」等の非認知能力を高めます。

3 ICT の利活用で教育の情報化を推進します。

① 授業での ICT 活用

- ICT は文房具や思考ツールとして、主体的・対話的で深い学びを促すために活用します。
- 個々の児童生徒に最適化された学習コンテンツの充実を図ります。
- 社会に出て役立つ情報活用能力の育成を図ります。
- 教員の ICT 活用指導力の向上を図るとともに、プログラミングやオンライン学習等を通して、魅力的な授業づくりを行います。
- タブレットドリルを活用して、授業や家庭で個別最適学習をサポートします。

② 校務での ICT 活用

- 校務のクラウド化による効率化を図り、子どもと向き合う時間やきめ細かな指導時間を創出します。
- 情報の一元管理・共有により、学校園全体で質の高い指導につなげます。
- ホームページ等による情報発信を行います。



幼稚園給食



はやしま子どもフォーラム



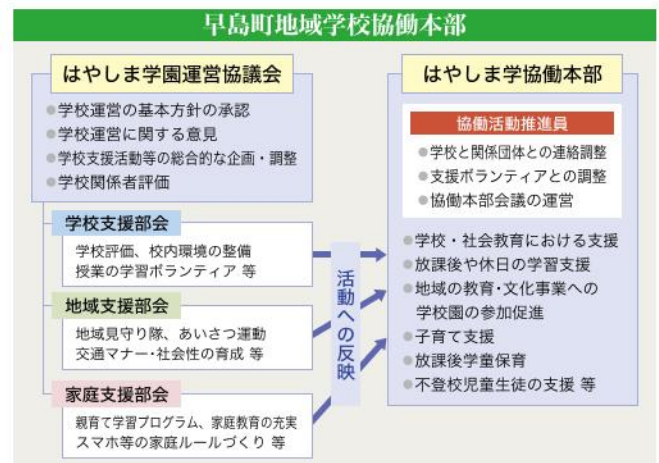
地域総合型スポーツクラブ



タブレットドリル

4 地域学校協働本部の充実を図ります。

小・中学校の学校運営協議会を一体的に組織し、学校の運営や教育活動の計画・実施・評価を協同的にを行います。



5 サポートボランティアの体制づくりに努めます。

子どもの健やかな成長を支えるために、高校生・大学生や地域ボランティアを随時募集しています。学習支援や読み聞かせなど、興味・関心のある方はぜひご連絡ください。

はやしま学協働本部

ボランティア未経験者歓迎！
お気軽にお問い合わせください！

早島っ子サポートボランティア募集中！

こんな方に最適です！

- 学習サポートをしたい！
- 部活動などのサポートをしたい！
- 読本の読み聞かせをしたい！
- 環境美化や施設整備をしたい！
- 図書館の本の整理をしたい！

【問い合わせ先】
早島町教育委員会 学校教育部 (電話 096-841-2111)
F-mail: hayashimashu@city.hayashima.lg.jp

IV 早島の子どもたちの輝く未来のために ～早島から世界への扉を開く～

本町は、「喜んで登校・満足して下校、行きたい・行かせたい学校園」をめざし、15歳の春を見据えた持続可能な教育の実現に向けて、学校園・地域・行政が一体となった取り組みを進めています。平成25年10月30日に策定された「早島町学校教育ビジョン」のもと、平成26年度試行、平成27年度から本格実施するとともに、平成27年6月に「教育のまち・早島」宣言を行いました。また、平成27年11月に「早島町小中一貫教育検討委員会」を設置し、義務教育学校も視野に入れながら一貫教育のあり方について検討を重ね、平成28年3月にその報告書をまとめました。こうして、多くの方のご意見を踏まえ熟議を重ねながら、一貫教育の更なる充実と本ビジョンの具現化を推進するとともに、施設一体型も含めた義務教育学校のあり方について、「施設部会」「カリキュラム部会」を立ちあげ、検討を重ねているところです。本リーフレットで、早島町学校教育ビジョンの具体的な取り組みの一端をお示しすることで、ご理解やご協力をいただきたいと思います。

基本的な考え方

早島町で育つ子どもたちが、“確かな学力”と、“豊かな心”を身につけ、世界を学びのキャンパスとして“広い視野”と“高い志”をもつためには、校種を超えた学校・園の結びつきと、それを支える地域とのつながりが必要です。

子どもと学校を中心において、全ての町民が学び合い、育ち合う環境をつくることで、子どもたちは早島で学ぶことを誇りに思い、町民も共に学び共に育つ地域を誇りに思う。このような“協働・協学・協育”の町づくりをめざしています。

保育園・幼稚園・小学校・中学校の連携を中核として、「はやしま学」を共に学び合いながら、全町民が協力し合います

「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子」の育成のために

子どもたちを
町民みんなで
育てよう！

学校・園を
町民みんなで
支えよう！

町民みんなが
共に学び合おう！

“協働・協学・協育の町へ”

「教育のまち・早島」宣言

私は この町で あなたとともに 学び育ちます

- 一 私たちは、地域とのつながりを大切にし、広い視野と高い志をもち、未来に向かって羽ばたく子どもたちを育てます。
- 一 私たちは、生涯にわたって学び続け、自分の人生を充実させるとともに、社会に貢献します。
- 一 私たちは、わが早島の伝統や文化を大切にし、ふるさとを愛し、持続発展する教育のまちをめざします。

お問合せ

早島町教育委員会

〒701-0303 岡山県都窪郡早島町前鴻370-1

電話 086-483-2211 Fax 086-482-4802